

# 日記2007年

ホーム

野鳥を学ぶ

自然を学ぶ

リンク

フィールドノート

サイトマップ

2/3 「冬の登米市を無料バスで巡る旅」の下見をかねて、伊豆沼を回った。沼沿いを走っているとき、オジロワシが沼で魚を捕食。いつもなら結氷した沼の上で食べるのだが、今年は暖冬である。どこに降りるか観察していたら、なんと三工区水田に降りたではないか。水田とオジロワシ・・・初めて見る光景であった。

2/4 「冬の登米市を無料バスで巡る旅」の講師を務めた。あいにくの雪で、東北本線は20分近くの遅れ。観察会が始まって雪はいつこうにやまず、参加者の皆様には寒い中歩かせるなど、ご苦労をかけてしまった。

内容は以下の通り。

- 登米市サンクチュアリセンター内見学
- スズメの絵間違い探しとカモ類観察の予習
- 前沼でハクチョウ・カモ類の観察
- 観察館で沼と野鳥を観察
- 前沼でカモ類に給餌

※観察種: オオハクチョウ, オナガガモ, キンクロハジロ, ホシハジロ, オオバン, アオサギ, カルガモ, コガモ, オオヒシクイ, カワアイサ



2/25 「冬の登米市を無料バスで巡る旅」の講師を務めた。今回で2回目だが、参加者は定員ちょうどの50名。風は冷たいものの、快晴で空気が澄み、雄大な栗駒山を望むことができた。



内容は前回とほぼ同じだが、伊豆沼の歴史を追加した。

※観察種: オオハクチョウ, オナガガモ, キンクロハジロ, ホシハジロ, オオバン, マガモ, カルガモ, コガモ, ミコアイサ, カワアイサ,

カンムリカイツブリ, セグロセキレイ, トビ, スズメ

9/23 「伊豆沼クリーンキャンペーン」に参加。その後、1時間ほどガン探しをする。三工区で何枚か稲刈りが終わった田んぼがあるので目をやると・・・いたいた。マガンが20羽。久しぶりに写真を撮る。その後、上空を14羽が飛行。半年ぶりのマガンの声に、秋を感じた一日であった。



11/02 「第10回全国環境学習フェア」に参加するため、岡山市に来ている。

一日目の会場は、岡山市市民会館。午前には、環境省からの行政説明や、文部科学省指定校や指定地域の実践事例発表。午後は、岡山大学長による記念講演と、岡山県内の環境教育実践校による研究発表があった。

終わってすぐに電車で飛び乗り、倉敷へ。ぎりぎり、大原美術館を見学できる。

二日目の会場は、午前がきらめきプラザ。小学校部会に参加し、たくさんの情報を得ることができた。

午後は、岡山市立福島小学校に会場を移して、公開授業を参観。子供なりの視点で環境を考える授業だったが、時間の都合で全部を見ることができなかった。残念。

終わってすぐに、岡山城と後樂園を歩いた。岡山城で、コブハクチョウ, オナガガモ, ドバト, ジョウビタキを確認。

今回の出張では、環境教育とは何かを改めて考えさせられた。伊豆沼・内沼はあくまでも「切り口」であって、本当に大切なのは『どう学ばせるか』である。恵まれた自然環境にあぐらをかいてはられない・・・そう痛感した2日間であった。



11/25 数日前に雪が降ったとは思えないほど気温が上がり、チョウやトンボも 舞った秋の日曜日。

久しぶりにフィールドに出た。

樹上のオジロワシ、マガンの群れに混じる  
シジュウカラガン、オオヒシクイの群れ・・・  
2時間で37種もさることながら、久しぶりに  
お目にかかる種もあり、楽しむことができた。

やっぱりフィールドはいい・・・。  
さて、明日からまた仕事仕事！！

12/31 2007年も本日で終わり。今年のフィールドノートはなんと・・・4日分しか記載がない。



フィールドに出ることはほとんどできなかった2007年だが、環境教育関係ではいろいろと学ばせてもらった年だった。それをふまえ、環境教育に関するページを少し更新。  
来年は、どんな年になるのだろうか。。。今年一年、お世話になりました。来年もよろしくお願いします。

初めて見た鳥(ライファー)たち  
クロサギ

[1991年](#)  
[2000年](#)

[1992年](#)  
[2001年](#)

[1993年](#)  
[2002年](#)

[1994年](#)  
[2003年](#)

[1995年](#)  
[2004年](#)

[1996年](#)  
[2005年](#)

[1997年](#)  
[2006年](#)

[1998年](#)  
[2008年](#)

[1999年](#)  
[2009年](#)

← 前へ     ホーム    上へ ↑    次へ →